Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係各位（計 2 枚）

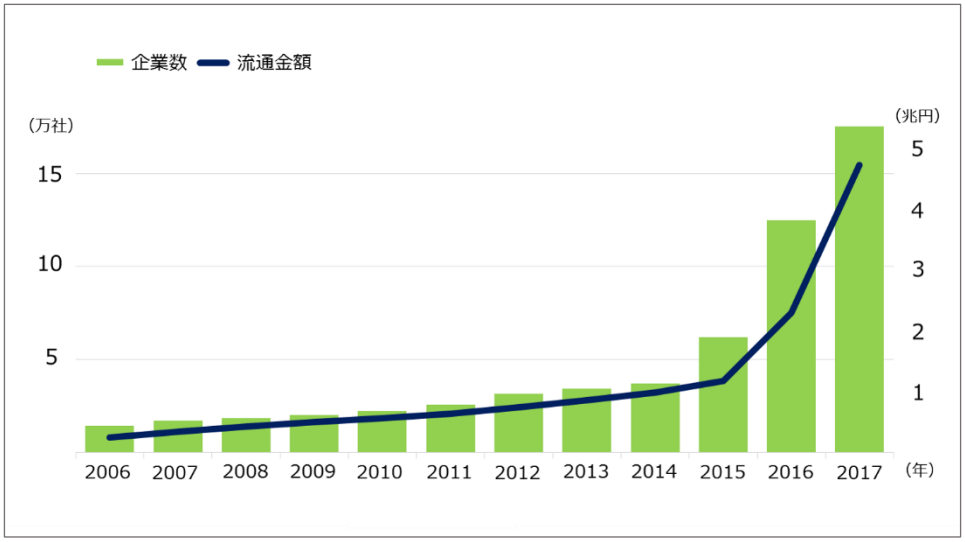
2018 年 2 月 15 日
株式会社インフォマート

2017 年度の流通金額が 4 兆 7,000 億円を突破。昨年の 2 倍へ

～創業 20 周年を迎え、電子化のさらなる普及・拡大を目指す～

2018 年 2 月 13 日に創業 20 周年を迎えた株式会社インフォマート（東京都港区　代表取締役社長：米多比 昌治、以下「当社」）は、当社が提供する「BtoB プラットフォーム」の 2017 年度の流通金額が 4 兆 7,203 億円に到達し、2016 年度の 2 兆 2,942 億円から、2 倍に拡大したことをお知らせいたします。

＜　BtoB プラットフォーム 流通金額と利用企業数の推移　＞



①　流通金額が 2 倍に急拡大した理由

「BtoB プラットフォーム 受発注」が堅実に拡大し、「BtoB プラットフォーム 請求書」の稼動が確実に進んでいることにあります。特に後者は、請求業務の電子化による業務時間の短縮や、内部統制強化、ペーパーレス（ECO 活動推進）とコスト削減にもつながる仕組みです。請求業務が膨大な大手企業を中心にご利用いただく中で、その取引先の電子化普及が進み、流通金額の拡大につながりました。また、電子化された請求書の通数は、264 万 9,574 枚となり、2016 年（87 万 2,014 枚）と比べると、3 倍になりました。

②　利用企業数・取引関係数も順調に増加

昨今、企業では「人手不足」や「労働生産性の向上」が大きな課題となっており、企業の「働き方改革」が推進されています。これらの背景の中で、当社の「BtoB プラットフォーム」の利用企業数・取引関係数（※）は年々増加しており、2018 年 1 月末現在で、利用企業数が 179,948 社、487,797 事業所、取引関係数は 1,042,055 件と順調に推移しています。

（※）取引関係数とは 「サービス毎の企業の組み合わせ」の総称です。同じ取引先と複数のサービスでつながっていても関係数は「1」となります。

＜ 今後の展望 ＞

今後も、企業間における商流の IT 化を推進し、2018 年度に利用企業数 30 万社到達を目指します。

さらに、企業のインフラシステムになるべく、既存システムの継続的なバージョンアップ、ビッグデータの解析、さらに金融業界との連携を加速させ、Fintech サービス情報提供基盤の構築（もしくは Fintech 分野の新サービスの開発）に努めてまいります。

そして、当社のサービスをご利用いただく企業様へ、高い付加価値を提供できるよう邁進してまいります。

＜ 「BtoB プラットフォーム」について ＞

「商談」「受発注」「規格書」「請求書」「見積書」「業界チャネル」の 6 つのサービスから成り立ち、企業間の電話や FAX、郵便、相対等、時間とコストをかけて行なわれている企業間の商行為を Web 上で行えるシステム。企業の生産性が向上、時間短縮とコスト削減につながり、売上拡大、そしてペーパーレスによる ECO にも貢献。

URL：https://www.infomart.co.jp/products/index.asp?pr_20180215_01

＜ 会社概要 ＞（2017 年 12 月末現在）

1	会社名	株式会社インフォマート（東証一部：2492）
2	代表者	代表取締役社長　米多比 昌治
3	本社所在地	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円
6	事業内容	BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
7	従業員数	437 名
8	URL	https://www.infomart.co.jp/

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社インフォマート

管理本部　広報・IR 室　矢内・滝澤　TEL：03-5733-2360（直通）　E-mail：im-pr@infomart.co.jp